

テレビ診察室

平成28年 8月21日（日） 放送分

～ 薬物乱用・危険ドラッグ ～

青森県学校薬剤師会

会長 坂本 純一

薬物乱用とは？

その1

- お薬をその目的以外に使用したり
用法（ようほう：つかい方）
用量（ようりょう：つかう量）
を守らずに使用すること

薬物乱用とは？

その2

- シンナーなどのような医療目的のない薬物を不正に使用すること

医療（いりょう）目的：

せきを止める、鼻みずを止める、
虫さされ、かゆみを止める など

薬物乱用とは？

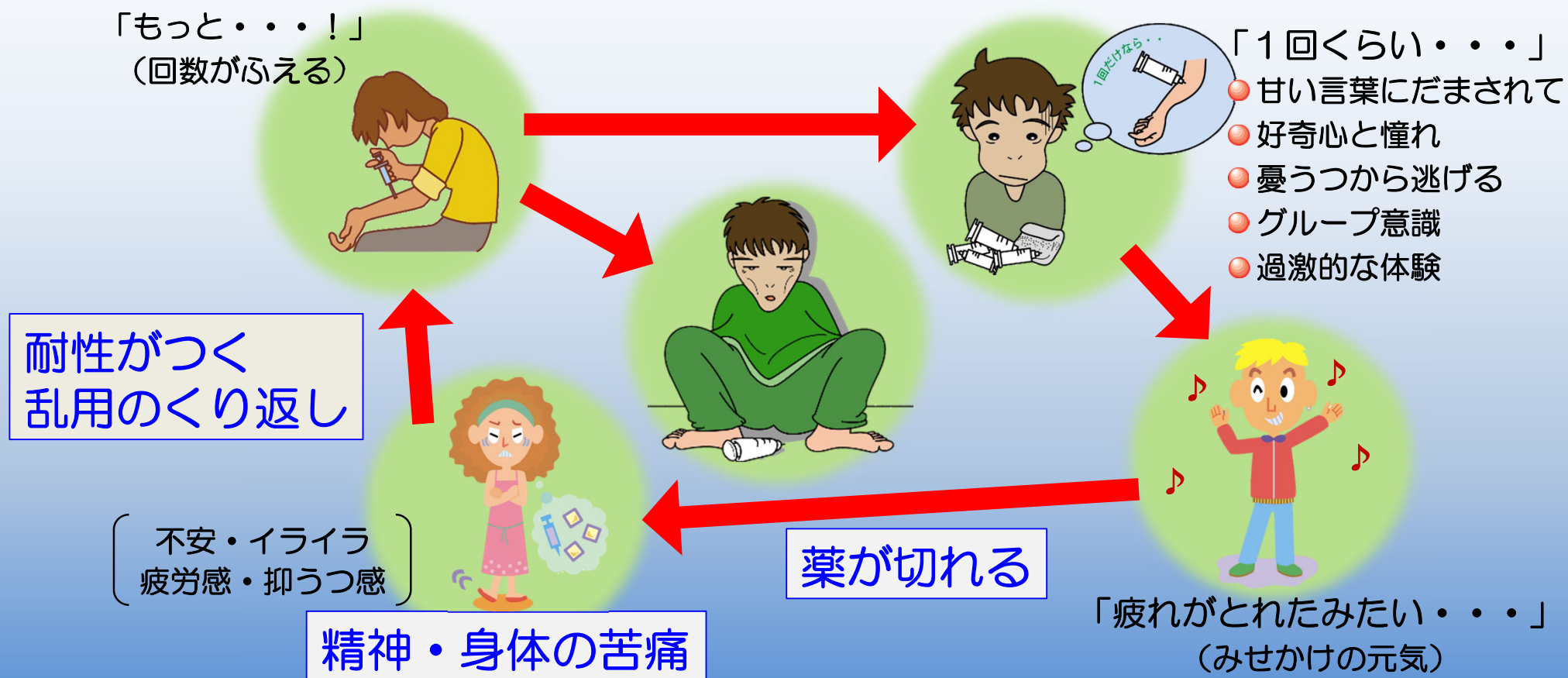
その3

- たとえ1回使用したただけでも
乱用になります

なんどでもくりかえして使うことが、
乱用であると思っていませんか？

薬物を乱用すると悪循環になる = 薬物依存症

一度の使用が人生を台無しに！



乱用される薬物

覚醒剤



大麻



MDMA・MDA



コカイン



ヘロイン



あへん



シンナー等有機溶剤



危険ドラッグ

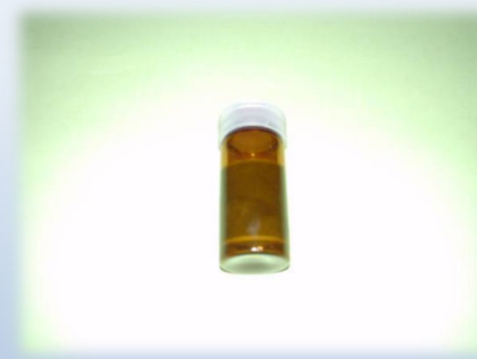


大 麻

- 大麻草の葉を乾燥したものがマリファナ
- 俗称：ハッパ、チョコ、クサ、野菜



大麻草



幻覚、妄想、二重人格などが現れ、これらの症状は使用を止めても長期間にわたって残る

コカイン／ヘロイン

コカイン …「一回やっただけで、もののみごとにとりこになるクスリ」と言われる。
覚せい剤の2倍もの依存性がある。

俗称：コーク、スノウ、クラック

ヘロイン …けしを原料とした薬物で白色粉末が多く、強い身体依存がおき2-3時間ごとに摂取しないと体中の筋肉に激痛が走り、骨がバラバラになって飛び散るかと思うほどの痛み、悪寒、失神などの禁断症状がおきる。
あまりの苦痛から精神異常を起こすこともある。

俗称：ペー、チャイナホワイト、ジャンク



コカイン（粉）

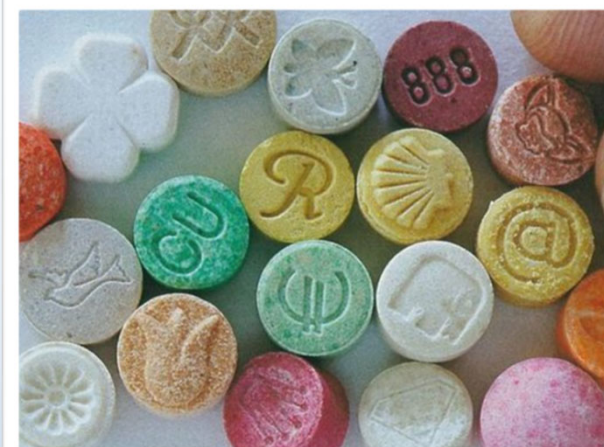


ヘロイン（粉 / 錠剤）



M D M A

- 覚せい剤と似た合成麻薬
- 俗称：エクスタシー、
バツ、タマ



可愛らしい錠剤型やカプセル型で一見サプリメントのような感覚で口に入れてしまいがちの薬物です。
近頃、急激に押収量が増えている薬物です。
強い精神依存があり、視覚、聴覚を変化させ、乱用続けると錯乱状態、記憶障害が現れます。

覚 せ い 剤

- 白色粉末や結晶。錠剤型もある。
- 俗称：シャブ、S（エス）、スピード、アイス、氷



非常に依存性が強く、耐性（薬の量を増やさなければ、薬の効果を得られないこと）もある。

乱用を続けると、幻覚や妄想があらわれ、錯乱状態になって、突然に見ず知らずの他人に暴行を加えたり、なかには殺害したりするようなこともある大変危険な薬物。

薬物を取り締まる法律と最高刑（非営利目的）

薬物	法律	懲役
シンナーなど	毒物および劇物取締法	1年
大麻（マリファナ）	大麻取締法	5年
あへん	あへん取締法	7年
覚醒剤	覚醒剤取締法	10年
コカイン	麻薬および向精神病薬取締法	7年
ヘロイン	麻薬および向精神病薬取締法	10年
タバコ	未成年者喫煙防止法	
アルコール	未成年者飲酒禁止法	

危険ドラッグ（脱法ハーブ）による事件

2014年6月24日夜、東京・池袋の繁華街で、車が歩道を暴走して歩行者をはね女性1人が死亡し、男女6人が重軽傷を負った事件で、運転していた男は逮捕され、「脱法ハーブ吸った」と供述。



危険ドラッグによる交通事故に巻き込まれ死傷した一般人は 54人
(2014年)

危険ドラッグ（合法ドラッグ、脱法ハーブ）

「ハーブ専門店」、「雑貨ショップ」、「セレクトショップ」を装っている
「お香」、「ハーブ」、「アロマオイル」、「バスソルト」として売っている
幻覚、妄想、錯乱状態、意識障害、興奮作用、攻撃性あり
平成26年4月から販売・製造に加え、使用・所持も罰則の対象となる



合法ハーブ



アロマオイル



バスソルト

危険ドラッグ 青森県でも入手可能？

危険ドラッグ密輸容疑

八戸署 元教員の男逮捕
県内初摘発

八戸署は7日までに、危険ドラッグを密輸しようとしたとして、医薬品医療機器等法違反（指定薬物の輸入禁止）の疑いで、八戸市糠塚平中、無職山道保男容疑者（70）を逮捕した。同署によると、県内で危険ドラッグの密輸摘発は初めて。容疑を認めている。

函館税関八戸支署も7日までに関税法違反（輸入禁止貨物の輸入未遂）の疑いで、青森地検八戸支部に告発。同支部は同日、医薬品医療機器等法違反と関税法違反の罪で、青森地裁八戸

支部に起訴した。

逮捕容疑は、4月12日午後7時ごろ、医療目的以外で指定薬物（亜硝酸イソプチル）を含む液体7・24㍑を国際郵便で自宅宛てに送らせ、上海市の中国国際空港から成田空港まで輸入しようとした疑い。逮捕は6月16日付。告発は7月1日付。

八戸署や八戸税関支署によると、山道容疑者は自分で使おうと、自宅のノートパソコンからインターネット上の薬物関連サイトで危険ドラッグを注文。東京税関の郵便物の開封検査で見つかった。液体はガラス瓶入りで、瓶が入っていた紙箱のラベルに、宛先として山道容疑者の住所が英語で記されていた。

関係者によると、山道容疑者は元教員で、2005年まで市内の公立小学校に勤めていた。

2015年7月8日
東奥日報

危険ドラッグは、たいへん危険で違法な薬物です！

「合法と言われているものは安全」
「法規制されていないものだと言われた」
・・・実は、すべて「違法」です

「合法ドラッグ」「脱法ハーブ」などと称して販売されるため、あたかも身体影響がなく、安全であるかのように誤解されていますが、大麻や麻薬、覚醒剤などと同じ成分が含まれており、たいへん危険で違法なドラッグです。

平成26年11月現在 推定使用者は40万人、
100人以上が死亡した（平成25年の10倍以上）



脱法ハーブ（脱法ドラッグ）

- 大麻や覚せい剤に似た成分を含む
- 薬事法で禁止されている成分をわずかに変え、摘発を逃れている

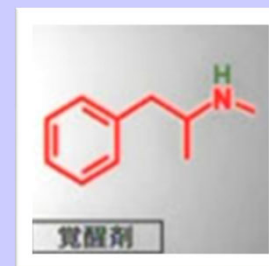
違法
(法律で禁止)

覚醒剤

大麻

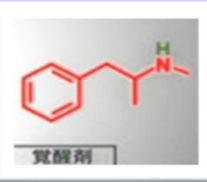
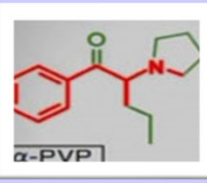
麻薬

化学物質



脱法ハーブ（脱法ドラッグ）

- 大麻や覚せい剤に似た成分を含む
- 薬事法で禁止されている成分をわずかに変え、摘発を逃れている

違 法 (法律で禁止)	覚醒剤 化学物質	大麻	麻薬
脱 法 (合法)	化学物質 ＋ ハーブ	 覚醒剤	ほとんど 同じ！
		 α-PVP	

全てを失い、必ず不幸な人生になる

- 聞こえないものが聞こえたり
- 見えないものが見えたりする
- イライラして落ち着きがなくなる
- 覚える力や考える力が低下する
- いつも誰かにねらわれているような気がする
- やめたいと思ってもやめられない
- 多量に使うと命を落とすこともある
- 人とうまくつきあえなくなる
- 仲のよかった友達がはなれる
- 学校をサボる
- 平気でうそをつく
- お金がほしくて犯罪をおかす



友だちに薬物をすすめられたらどうする？

「1回だけならだいじょうぶだよ、ためしてみたら？」
「みんなやっているから心配ないよ！」
「眠気がとれて、すごく勉強がはかどるよ」
「簡単にやせられる薬があるよ」
「お金はいらないから、今回はあげるよ」



いやだ！ いらない！ さよなら！



勇気をだしてきっぱり断る！
断りきれなかったら、逃げる！

